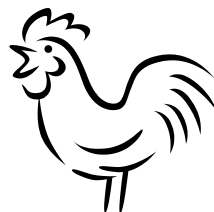


① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係したお話し ・マタイ26:31~75

いよいよ十字架にかかる前の夜のこと、イエス様はお弟子さん達に言われました。「せいしよに預言されているように、今晚、あなたがたは、わたしを見捨てて逃げていくでしょう。でも、わたしはふっかつした後、もう一度ガリラヤに行きます。そこで会いましょう。」と言われました。ペテロさんは「決して、そんな事はありません。他の人は見捨てても、私だけは、あなたについていきます。たとえ死ぬ事になっても、わたしは、あなたに従っていきます。」と言いました。他のお弟子さん達も同じように言いました。するとイエス様は「ペテロ、あなたは鶏が鳴く前に、わたしの事を『あんなやつとは、何の関係もない』と三度言います。」と言われました。ペテロさんはそんな事は絶対にないと言いました。しかし、いざイエス様がとらえられる時になると、みんなイエス様を見捨てて逃げて行きました。しかも、ペテロさんは「イエス、そんなやつと俺は一切関係ない。」と三度も言ってしまいました。



ペテロさんやお弟子さん達が、見捨てて逃げていくことをイエスさまは、ご存知でした。それでも「お前なんかとは、二度と会いたくない」などとは、言われませんでした。「また、会いましょう。」と言われたのです。

私達が、これからイエス様に喜ばれない事をしてしまう事も、失敗してしまう事もイエスさまは全部知っていて、それでも、私達を愛して、私達に語りかけて下さるお方です。私達は、自分が罪を犯したときは、素直にごめんなさいをし、私達を愛し語りかけて下さるイエス様を信じ続ける人になりましょう。

③聖書の言葉を2回告白しよう。

しかし、わたしは復^{ふっかつ}活^{あと}した後、

あなたがたより先^{さき}にガリラヤへ行^いく。

マタイ26の32(新共同訳)



④チャレンジしよう

あなたは、イエスさまがよろこばれないことをしてしまったことは ありますか。それでも、イエスさまは わたしたちのつみをゆるし、「またあおうね」と かたりかけてくださることを どのようにおもいますか。

●あなたは、これから どのように していきたいですか。
